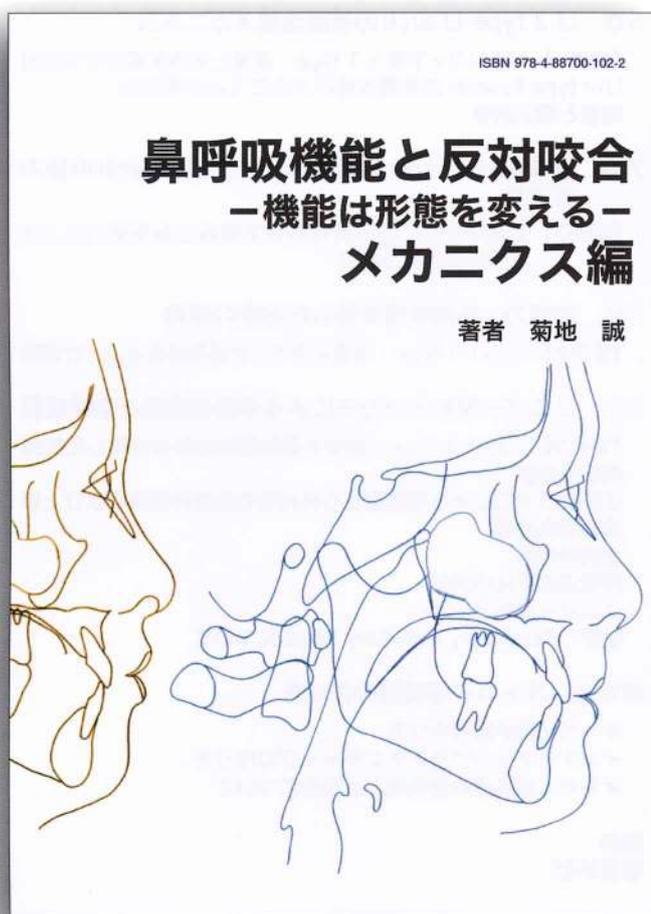


# 鼻呼吸機能と反対咬合

## —機能は形態を変える—

### メカニクス編



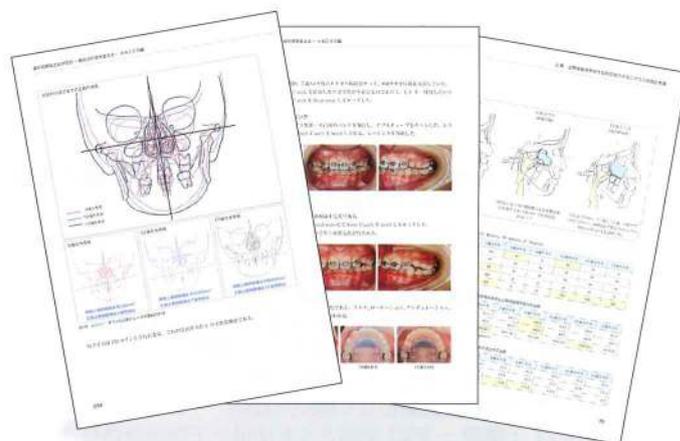
著者：菊地 誠

規格：A4判、フルカラー、336ページ

発行：東京臨床出版株式会社

発売：株式会社 JM Ortho

〔定価〕 18,700 円（本体 17,000 円＋税）



### 鼻呼吸を起点とする 包括的治療プロトコール

本書は日本人特有の上顎劣成長／上顎骨後退を伴う骨格性反対咬合に対し、鼻呼吸評価と上顎洞計測を基盤に、深呼吸療法と耳鼻咽喉科連携を組み込んだ包括的プロトコールを体系化した実践書である。

オトガイ帽、ナンスホールディングアーチ、リンガルアーチ、ユーティリティアーチ等の設計思想と力学を、正貌・側貌セファロ所見とともに示し、5～6歳からの成長誘導、非抜歯主体の上顎前方成長誘導、下顎過成長の抑制、第三大臼歯抜去の適応判断へと具体化する。

以上を踏まえ、機能-形態-力学を統合し、R.M. Ricketts 先生のBioprogressive Therapyに通ずる治療哲学を臨床へ橋渡しすることで、安定したI級関係の獲得と、後戻り抑制の要点を提示する一冊である。

-「推薦の辞」・「謝辞」より引用・要約-

(株) JM Orthoまたはお出入りのディーラーまで。

# 鼻呼吸から組み立てる成長誘導の設計図！

はじめに  
発刊に寄せて

## 序章 日本人特有の上顎骨後退に伴う反対咬合の効率的な治療法を求めて

日本人症例に対する矯正治療メカニクスの最適化  
早期治療としての深呼吸療法  
Light wire technique のみで治療した参考症例  
【症例1】上顎骨後退を伴った骨格性反対咬合に喘息を併発した症例  
第1症例の反省点と今後の治療法へ向けての改善点

## 1章 上顎劣成長を伴う骨格性反対咬合の治療メカニズムの改善点

日本人の特徴的な上顎骨後退を伴うメカニクスについて改良と考案  
日本人反対咬合のメカニクスの改善点 6項目  
項目1) オトガイ帽装置の改良と考案  
項目2) 改良型N.H.A.と改良型L.A.の改良と考案  
項目3) 上顎前方拡大用ユーティリティアーチの改良と考案  
項目4) ブラケットとチューブのスロットの選択  
項目5) Double vertical closing loop  
項目6) リテーナーの改良  
効率的な歯の移動

## 2章 上顎骨後退を伴う反対咬合のメカニクスの改良と考案 N.H.A. と L.A. の改良と考案

Bioprogressive Therapy にのっとり、ルーティン化された optimum force を遂行するために  
鼻呼吸機能の重要性和深呼吸療法  
Bioprogressive Therapy における ideal force (理想的な力) から optimum force (適正なる力) への展開  
改良型 N.H.A. と改良型 L.A. の設計目標 (optimum force を目指して) 深呼吸療法を矯正治療として用いた症例  
【症例2】上顎骨 -3SD を超える劣成長と下顎骨骨体長 +2SD 大きな骨格性反対咬合に常時口呼吸を伴う症例  
Bioprogressive Therapy に基づいた上顎骨劣成長を併せ持つ日本人の反対咬合のためのメカニクスの改善および考案  
改良型 N.H.A. と改良型 L.A. の治療後予測目標  
側方歯のレベリングに用いるワイヤー  
改良型 N.H.A. と改良型 L.A. を使用した動的治療により得られる効果  
医療人と患者さんと家族の方へ

## 3章 上顎骨劣成長を伴う骨格性反対咬合 Bio メカニクスの適応

Utility arch System の改善と考案  
上顎骨後退を持つ反対咬合用の mechanics の開発  
Bioprogressive Therapy における ideal force から optimum force への展開 - 理想的な力と適正なる力は異なる  
3つの wire system  
上顎劣成長を持つ骨格性反対咬合にアレルギーと喘息を伴う症例  
【症例3】上顎劣成長を持つ骨格性反対咬合にアレルギーと喘息を伴う症例 U-1+L-1 メカニクスの組み合わせ例

## 4章 オトガイ帽装置による反対咬合の改善と成長変化

正常な鼻呼吸  
鼻呼吸の重要性和深呼吸療法  
【症例4】上顎骨の-3SD 後退の骨格性反対咬合に喘息を伴った症例  
下顎骨後退を伴った反対咬合症例のルーティン  
喘息様症状の上気道と上顎洞面積との関係

## 5章 早期の口蓋扁桃摘出と改良型 N.H.A.、Ⅲ級ゴムによる変化と効果

【症例5】上顎骨後退を伴う骨格性反対咬合に喘息、下顎の偏位、顎骨の左右非対称を併発した症例  
右側臼歯部のパイトの深さと顔面非対称の理由  
動的処置のルーティンと動的期間  
口蓋扁桃摘出による変化と効果  
改良型 N.H.A. とⅢ級ゴムの効果  
これまでの研究業績の検討Ⅱ-2の継続

## 6章 U-2 type U-arch の被蓋改善メカニズム

【症例6】上顎 U-2+下顎 L-1 type : 喘息と気道閉塞を伴う症例  
U-2 type U-arch の被蓋改善のメカニズムの有効性  
喘息と矯正治療

## 7章 改良型 U-2 type + 改良型 L-1 type U-arch の組み合わせ

【症例7】上顎骨後退による反対咬合で喘息と扁桃肥大による気道閉塞を伴う症例

## 8章 非協力、前期成長を逃した治療の経過

【症例8】U-2+L-1 type : 治療拒否のため前期成長を逃した症例

## 9章 ユニバーサルアンカーによる平衡化機能と自然成長

【症例9】U-2+L-1 type : 喘息と顎顔面非対称を併発した症例  
側貌の考察  
正貌セファロによる顎顔面左右非対称の治療の経過および上顎洞の成長過程  
正貌の考察  
呼吸法の変化の詳細  
ユニバーサルアンカー  
追記 Accessory maxillary sinus について

## 資料編 オトガイ帽装置の作り方

オトガイ帽装置の作り方  
インナーキャップ付きチンキャップの作り方  
オトガイ帽装置の使用向上と効果について

謝辞  
著者略歴

※内容については一部変更が生じる場合があります。

## 「鼻呼吸機能と反対咬合 -機能は形態を変える- メカニクス編」申込書

氏名	
医院名(大学名)	電話( ) -
住所 お届け先	-----
ディーラー名	